

令和5年
6月10日発行
NO.106

なかまの **専** だより



特集 企業×社協「あしたのなかまにできること」

- 目次
- P2~3 特集「企業×社協」第1弾 イオン九州株式会社
- P4 令和5年度事業計画・予算
- P5 クロスワードパズル
- P6 賛助会員の募集
- P7 権利擁護人材育成事業啓発講演会報告、
出前教室のご案内
- P8 ミニフードパントリー開催報告、
フードパントリー開催おしらせ
- P9 子どもの食と居場所づくり支援事業助成の案内、
車いすの貸出、福祉サービス苦情解決制度のご案内、
お詫びと訂正
- P10 専門相談、在宅介護者のつらいお知らせ、寄付のお礼



共同募金は、この広報誌発行にも役立てられています。





イオン九州株式会社 コーポレート
コミュニケーション本部社長室長
よしだ けいじ
吉田圭司さん

今回の特集は、令和5年3月31日付で、本会とフードドライブ※活動の合意書を締結させていただいた、イオン九州株式会社のコーポレートコミュニケーション本部社長室長 吉田圭司氏にお話を伺いました。

社協 先日、福岡県内の社会福祉協議会で初めてイオン九州とフードドライブ活動の合意書を締結させていただきました。フードバンクや子ども食堂へ寄付をする企業が多い中、なぜ社会福祉協議会と合意書を締結しようと思われたのでしょうか。

吉田室長 イオン九州は、2019年に北九州市の3店舗からフードドライブを始め、今では280店舗まで拠点が増えました。現在の活動は各店舗でご寄付いただいた食品を集約店舗に集約してフードバンクへ寄付していましたが、お客様から「地元で寄付されたものは地元でどう還元されているのか」との声をいただき、地元で寄付された物は可能な限り地元で役立てていただきたい、必要な人に届けたいという想いで、地域をよく知っている社会福祉協議会様にご協力いただくのが一番だと思いました。

社協 イオンの基本理念などを見ても、地域・コミュニティを大切にされていて、地域と共に発展していくという想いが伝わ

てきます。イオン九州として、これまで地域でどのようなことに取り組みられてきたのでしょうか。

吉田室長 代表的な活動としては、イオンは30年以上前から環境財団を設立して国内外問わず植樹や育樹活動を行っています。

また、年に1回、ラブアースの活動で海岸清掃を行っています。ごみの中でポリ袋やペットボトルが非常に多く、清掃に行った従業員はそれを体感するので、環境に対する意識が高まっています。ほかにもチアーズクラブと言って小学生から中学3年生まで環境学習をする活動があります。中間市周辺だとイオン若松店が非常に熱心に活動をしています。ちなみにペットボトルキャップの回収を始めたのはイオングループの中でイオン若松店が最初です。

社会貢献活動としては、全従業員が毎月給与で拠出を行っている社会貢献基金もあり、地域のボランティア活動や清掃活動、慰問などに役立ててもらっています。また、外国人留学生への奨学金などの支援も行っています。

環境活動や社会貢献活動はイオンとしての理念、変えてはいけない不変なものであり、何か特別なことをしているという意識はなく、従業員は当たり前のことだと思っ

企業×社協「あしたのなかまにできること」



連携・協働



食品を寄付



もったいないを「ありがとう」へ



ています。

社協 社会や地域へ多様な取り組みをされていますが、これから新たに取られることはありますか。

吉田室長 私たちは地域の中で店舗の営業をさせていただいているので、地域と協働ができないと難しいと考えています。今までは、チラシを出して「イベントをします」「これだけ価格を下げます」という売る側の視点でお客様に来てもらっていましたが、お客様からの提案で店舗を使ってもらえないかなということを探しています。少し違った視点で地域に入り込んで、地域の困りごとや実現したいことを聞き、イオンの店舗を活用して地域の方が主体的・能動的に課題解決ができたり、新たなコミュニティ形成ができるよう活動するため、従業員が地域コーディネーター的な役割ができるように育成を県内の店舗で試験的に行っています。

フードドライブで言えば、今は加工食品が中心ですが、次の取り組みとしては生鮮食品や冷凍食品、賞味期限の短い食品などを、必要な方にお渡ししたいと考えています。そのために社内の関連部署との調整や問題点などを整理して試験的な取り組みができるよう検討を始めます。

また中間市では、買い物へ行くことが難しい方への移動販売車の運営開始に向けて、専門のチームが動いています。イオンなかも店が一時的に閉鎖する時に、地域の方からどこで買い物をしたらいいの」とよく聞かれました。その声から、移動販売をやるよう動き始め、5月25日から開始しました。地域の困りごとやニーズを拾い上げて、地域に貢献できるよう取り組んでいきたいと思っています。

社協 最後に、地域にとってどのような企業でありたいか、教えてください。

吉田室長 地域にとって「なくてはならない店」でありたいです。「イオンに行く」と楽しいな「人とつながるな」という店を、各店舗で目指していきたいと思っています。地域があつてこそ店舗運営ができるので、できることはいろいろとやっていきたいなと思います。

買い物をする場だけではなく、本当に地域に必要なお店、なくては困るお店をどう実現するかということに、これからも取り組んでいきたいと思っています。

※フードドライブ…家庭で余っている食品を持ち寄り、集まったものを必要な施設や団体に寄付する活動。

主 な事業の取り組み

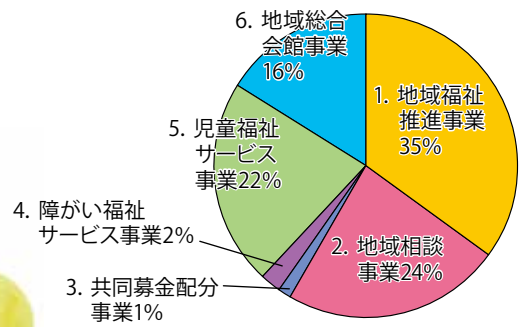
新型コロナウイルス感染症も収束の兆しが見え始めましたが、その影響は人々の生活様式や働き方、さらには地域福祉活動や人と人とのつながりにも大きな変化をもたらしました。コロナ禍で浮き彫りになった生活・福祉課題を踏まえ、つながりの再構築とウィズコロナ・アフターコロナの社会福祉のあり方について検討と対策を深め、「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる福祉でまちづくり」の実現に向けて、各事業における取り組みを重層的かつ効果的に推進してまいります。

- 住民主体の地域福祉活動の推進**
 複雑化した生活・福祉課題に対応するため地域住民・関係機関との連携を強化し、課題を抱える世帯や人に対して、地域で気にかけて、支え合う住民主体の地域づくりに努めます。
- 包括的な相談支援体制の強化**
 複雑・多様化する困りごとを抱える世帯や人に対し、分野を超えた課題に総合的に相談に応じる体制づくりを行い、多様な主体と協働し、包括的な相談支援体制の強化に努めます。
- 生活困窮者支援への取り組み**
 生活に不安を抱える世帯に対し、本会の実施する様々な事業を通じて生活困窮者の把握と支援へのつなぎを行い、地域の身近な人たちが支え合うことのできる地域づくりに取り組みます。
- 居場所を拠点とした地域づくり**
 地域コミュニティとしての居場所づくりを支援し、社会的孤立の解消や社会参加を促し、住民が主体的に地域課題の解決に取り組めるような地域づくりに努めます。
- ボランティア活動の推進**
 ボランティアセンターにボランティアコーディネーターを配置し、ボランティア団体の支援や人と人、人と地域をつなぐ支援を行い、誰もがいきいきと暮らすことのできるまちづくりを推進します。



総収入及び総支出額 177,383千円

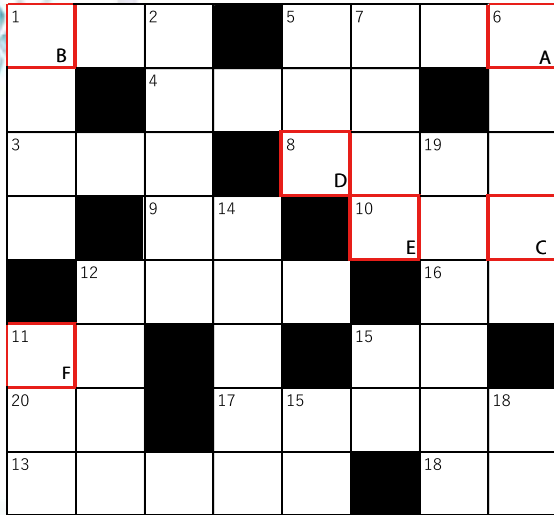
科目	金額(千円)
1 地域福祉推進事業	61,632
2 地域相談事業	41,449
3 共同募金配分事業	2,755
4 障がい福祉サービス事業	3,861
5 児童福祉サービス事業	38,913
6 地域総合会館事業	28,773



クロスワードパズル

タテとヨコのかぎをヒントに、クロスワードを完成させてください。
AからEをつないでできた言葉が答えです！

正解者の中から抽選で
5名様に素敵な商品を
プレゼント！



ヨコのかぎ

1. 日本でいう昼食、洋風定食をさすもの
3. 絵画に長じた人に対する敬称
4. 脊柱のうち、胸椎と仙椎との間にある5個の椎骨
5. 家計の収入・支出などを記入する帳簿
8. 手をかけないで放っておくこと。批判・制限・条件などを加えないこと
9. 学校教育における教科の一つで自然科学の内容をまとめたもの
10. 中間市に3/10(金) オープンした商業施設 ○○○なかも店
11. まんじゅうや餅の中に詰める物
12. 物事を始める手がかり。糸口。また、原因や動機
13. 互いに差し引いて、損得がなくなること。ある物事によって、それまでの損得などの価値が失われること
15. 十二支の2番目といえば
16. 小さな道具類。照明○○、暖房○○、医療○○、健康○○など
17. 正式ではないが世間一般で呼ばれている名称。とおり名
18. 海水浴場を開設する日。○○開き
20. 新聞や雑誌に書かれる事柄

答え

A	B	C	D	E	F
---	---	---	---	---	---

タテのかぎ

1. 教科書や壁などに対して、悪戯目的で描いたもの
2. 地面や床などに対して垂直に立っていること
5. 他人の事はかまわないで、自分だけに都合が良いように振舞うこと
6. 相手の上半身前面と側面のみを攻撃対象とする格闘スポーツ
7. 多数人が競争で値付けをし、その中の最高価値受け申出人に売却する方法
11. 農地や宅地などの利用目的がなく放置された状態にある土地
12. ある場所から近いところを指す。近辺や付近
14. 健康に関することを何でも相談でき、必要な時は専門の医療機関を紹介してくれる。頼りになる○○○○○医
15. 十二支の2番目といえば
18. 海水浴場を開設する日。○○開き
19. 通常無名・新人または中堅作家による大衆小説に与えられる文学賞のこと

応募方法

官製はがきに ①答え ②氏名 ③住所 ④電話番号
⑤風だよりの感想 を書いて下記までお送りください。

〒809-0018 中間市通谷1丁目36番10号
中間市社会福祉協議会 宛

★QRコードからも応募できます→

※右記のQRコードを読み取り、応募ページにアクセスしてください。



締切：令和5年7月21日(金)消印有効

105号「クロスワード」答え

答えは「ありがとう」でした！

ウ _E	タ	セ	ユ	ク	ロ	ミ	オ
キ	ラ	イ	キ	ジ	ガ	ワ	
ヨ	イ	マ	ツ	リ _B	ア	ワ	
エ	イ	イ	ン	カ	イ		
	シ	キ	シ	ク	ス	ミ	
コ	マ	ケ	ガ _C	ニ	ン		
ス	ハ	ン	イ	ア _A	セ		
ト _D	シ	ブ	ヤ	ツ	カ	イ	

正解者の中から抽選で5名の方に、有限会社丸石蒲鉾店の「蒲鉾セット」を発送させていただきました。
たくさんのご応募ありがとうございました！

有限会社 丸石蒲鉾店 様の紹介



代表取締役 いしだのぶとし 石田 伸穂 氏

1937年創業の老舗かまぼこ店。代々受け継がれたこだわりの蒲鉾は、お食事にもお酒のおつまみにも最適です。

(住所) 中間市長津 2-1-23
(電話) 245-0137

募集期間▶7月1日～8月31日

社協の取り組みを  応援  してください

「賛助会員」加入にご協力お願いします！

中間市社会福祉協議会では市民の皆様の主体的な参加と協力によって地域福祉活動を推進するために賛助会員制度を取り入れています。“だれもが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる福祉でまちづくり”の実現のため、本会の地域福祉活動にご賛同いただき、多くの皆様に会員としてご支援いただきますようお願いいたします。

令和4年度 会費実績 総額 **2,872,000円** 内訳使途



会費 1口 **1,000円**

- お住まいの地域の民生委員さんや自治会長さんを通して加入のお願いをしています。
- 中間市社会福祉協議会の窓口でもお受けしています。

【お詫びと訂正】

なかまの風だより105号(3月10日号発行)の記事に掲載漏れがございましたので、訂正させていただきます。市民の皆さま並びに関係各位にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

◆12 ページ 令和4年度 賛助会員のお礼とご芳名
(掲載漏れ) 中間市母子寡婦福祉会 (3口)
改めまして、ご協力いただきありがとうございます。

認知症になった波平さん～わかりやすい成年後見制度～

成年後見制度は、認知症や知的障がい、精神障がいなどにより、ひとりで決めることに不安や心配のある方が、自身の権利を守る援助者（成年後見人等）を選ぶことで、本人を法的に支援する制度です。しかし、制度については聞いたことはあるけれど、具体的な内容まで知っているという方が少ないのが現状です。

本会では成年後見制度の啓発講演会を開催し、講師に渡辺哲雄先生をお迎えしてご講演いただきました。おなじみのサザエさん一家を題材に、認知症の程度に応じた制度の活用法やその人らしく安心した生活を支えるための制度であることを、ユーモアを交えながらわかりやすくお話ししていただきました。



みなさんの健康と福祉のまちづくりを推進するため、職員が地域に出向き、出前教室を行います。軽運動や脳トレ、高齢者や障がいのある方の福祉の制度などについて、わかりやすくお話しします。

- レクサポ（脳トレ・体操）
- 生活習慣病について
- お肌の正しいお手入れ
- 消化管のはたらき
- 日常生活自立支援事業について
- 成年後見制度について
- 終活、遺言、相続について
- 障がい者の理解について など

- 対象 中間市内の5人以上のグループや団体（例：サロン、まち協、自治会、学校など）
- 時間 1回 60分程度（ご相談に応じます）
- 費用 無料
- 申込み方法など、詳細についてはお問合せください。 ☎244-1230



「困った時はお互いさま」と支え合える地域へ



♡♡♡ 皆様のまごころをお届けしました ♡♡♡

3月29日(水)に、生活に不安を抱えるひとり親世帯・多子世帯等を対象に、ミニフードパントリーを開催しました。今回は私たち社協職員が来場者一人ひとりに生活上の困りごとや不安なことなどお話を伺い、必要な支援の聴き取りや生活や制度についての助言などを行い、食糧品をお渡ししました。年度末は子どもの入学・進学に伴う学用品等の準備、さらに物価高騰の影響を受けどのご家庭も苦勞されており、お渡しした食糧品を大変喜ばれていました。

ミニフードパントリーでお渡しした食糧品には、地域の皆様からの寄付物品も多く含まれており、今回もそのまごころを必要の方へとお渡しすることができました。ありがとうございました。



フードパントリー（食糧支援）を開催します！

ひとり親世帯や生活にお困りの世帯を対象に、食糧や生活用品などを配布します。
事前の申込みが必要です。(生活保護を受給されている方は対象になりません)

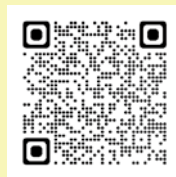
日 時 令和5年6月24日(土) 10:00～12:00

場 所 中間市総合会館(ハピネスなかま)

申込方法 電話・窓口・QRコードから

申込締切 令和5年6月23日(金) ※定数になり次第受付終了

問合せ先 中間市社会福祉協議会 ☎244-1230





子どもの食と居場所づくり支援事業 助成のご案内

子どもが健やかに育成できる環境整備を促進することを目的として、課題を抱えた世帯やひとり親世帯などの子どもを対象にした食事の提供と居場所づくりを行う団体に対し、その事業の経費を助成します。

- 【助成対象事業】 ○食事支援 ○基本的な生活支援 ○学習支援
○その他子どもの居場所づくりに関する活動

【助成対象団体】 中間市内に活動拠点を有するボランティア団体 他

【助成額】 1団体あたり5万円を上限

【申請受付期間】 令和5年6月30日(金)まで



◇詳細については、ホームページをご覧ください。☎244-1230

一時的に車いすが必要な方へ

病気やケガ、福祉教育等で車いすが一時的に必要な方や団体に無料で貸出します。

- ・病気やケガ、術後等により一時的に歩行が困難な方
- ・公的制度による車いす貸与が認められていない方
- ※介護保険要介護2以上、障害者総合支援法の補装具費の給付等で貸与を受けられている方は対象となりません。
- ・福祉教育・地域福祉を推進する団体



問合せ：244-1230

福祉サービス苦情解決制度のご案内

福祉施設・事業所や在宅等で提供される福祉サービスに関する苦情の解決を図る事業です。

対象者は、現在福祉サービスを利用している方やその家族の方、契約内容を把握されている方等です。福祉サービス利用時の苦情について、事業所と話し合いで解決しない場合は、ご相談ください。相談は無料です。

◆問い合わせ先◆

福岡県運営適正化委員会 事務局

☎ 092-915-3511

月曜～金曜、9時～17時(祝日及び年末年始を除く)

【お詫びと訂正】

なかまの風だより105号(3月10日発行)の掲載記事に誤りがございましたので、訂正させていただきます。市民の皆さま並びに関係各位にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

◆13 ページ ハピネスなかま(中間市総合会館)利用に関するお知らせ

誤

施設区分	使用可能時間
トレーニング室、調理実習室	9時～17時

正

施設区分	使用可能時間
調理実習室	9時～21時(日曜日は17時まで)
トレーニング室	9時～17時

ハピネスなかま専門相談 ▶ 6月～9月

相談内容	6月	7月	8月	9月	備考
心配ごと相談 15:00～17:00	16日(金)	1日(土) 21日(金)	5日(土) 18日(金)	2日(土) 15日(金)	※要予約 1人20分
行政相談 15:00～17:00	16日(金)	1日(土) 21日(金)	5日(土) 18日(金)	2日(土) 15日(金)	
身体障がい福祉相談 10:00～12:00	11日(日)	9日(日)	13日(日)	10日(日)	
交通事故相談 10:00～16:00		13日(木)		14日(木)	
※福岡県交通事故相談所に2日前までに電話予約してください 福岡県交通事故相談所 ☎ 092-643-3168					

ほっとひと息しませんか？

在宅介護者のつどい

参加無料

ご自宅で介護をされている方、介護に携わってこられた方、今後介護に携わる必要のある方を対象に交流会を開催します。

少しだけ日常を離れ、ご自分のために時間をつくりませんか？抱えている悩みや不安など何でもお話しください。皆さまの憩いの場となりますよう、ご参加お待ちしております。

日時 6月29日(木) 10:00～12:00
 場所 ハピネスなかま 2階視聴覚室
 定員 10名
 申込 6月26日(月)までに電話または来館にてお申込みください
 問合せ 中間市社会福祉協議会(担当：中村・森下)
 ☎ 244-1230



寄付のお礼

みなさまからお寄せいただいた善意は、地域福祉活動のために有効に活用させていただきます。ありがとうございます。

香典返し寄付金

2月16日～5月15日付分

故 奥田 美和子様 (中鶴)
 故 奥田 稔 様
 故 元嶋 康弘 様 (中央)
 故 元嶋 景子 様 (中央)
 故 江崎 マサ子様 (中央)
 故 江崎 保 様
 故 森本 邦枝 様 (扇ヶ浦)
 故 森本 昌敏 様
 故 中浦 征次 様 (朝霧)
 故 中浦 猛 様
 故 力丸 美智子様
 故 力丸 龍宣 様 (八幡西区下上津役)
 故 橋本 道子様 (大辻町)
 故 橋本 邦夫 様

篤志寄付金

田中 耕造 様
 NPO法人なかま福祉会様

遺贈

山野 アサエ 様
 遺言執行者
 行政書士法人福岡中央法務様

寄付金は中間市社会福祉協議会で受け付けておりますので、よろしくお願ひいたします。